



平成 28 年度 島田市立川根中学校 グランドデザイン



校訓
敬・愛・信

◇ 学校教育目標 ◇

『たくましい川根中』

地域に根ざす小規模校の長所を最大限に生かした、活力に満ちあふれる「たくましい川根中」

◆ 重点目標 ◆

『自ら動く』

「自分」や「仲間や周囲の人」を信じて、進んでより高い課題に挑戦し自己を成長させる
実行力・行動力をもった「たくましい生徒」

< 川根中の誇り >

- ・ 五つの誇り (挨拶・きれいな学校・福祉・合唱・3S = さわやか・自然・清潔)
- ・ 和文化教育・九州修学旅行
- ・ 地域学習と笹間神楽伝承活動 (総合)
- ・ 連携型中高一貫教育
- ・ 食育 (自作弁当・残食0)
- ・ 地域に役立つ活動
- ・ 部活動

< 国の基本目標 >

- ・ 「生きる力」の育成
- < 静岡県の基本方針 >
- ・ 「有徳の人」の育成
- < 島田市の基本方針 >
- ・ 個に焦点を当てた教育
- ・ 信頼される学校
- ・ 豊かな心、確かな学力、健康な体
- ・ 和文化教育の推進

☆ 育てたい生徒の姿 ☆

自ら考え、
伝え合い、
高め合う生徒

- ・ 授業がわかる 90%以上
- ・ 自分の考えが言える 80%以上

自信と誇りを持ち、
進んで挑戦し、
やり抜く生徒

- ・ 自信や誇りがある 90%以上
- ・ 進んで挑戦している 90%以上

人や地域を思いやり、
役立つ行動が
できる生徒

- ・ 人や地域のために行動する 80%以上
- ・ 学校が楽しい 90%以上

PDCAを活かす「きめ細かい評価」～学校評価(年2回)・行事評価・生活アンケート・学習アンケート～

経営の具体

育成の場 「6ステージ制」を生かして

- ◆ 「課題把握」「個人追究」「集団追究」「振り返り」メリハリのある授業過程を活かした授業改善の場 (小さな集団を活かした表現する活動)
- ※ 研修テーマ『表現活動を通して、基礎基本を身につける学習指導の工夫』
- ◆ 生徒の手による主体的な活動の場
- ※ 生徒会活動 スローガン:『協力が信頼をつくる』との連携
- ◆ 面談や相談、個別支援など、生徒理解と個に応じた指導の場
- ◆ 川根小や地域との連携、川根地区連携型中高一貫教育の場
- ◆ 和文化教育(あいさつ・笹間神楽・茶室・伝統音楽・紙漉など)の充実・深化の場
- ◆ 自己に挑戦する前向きな生き方を学ぶ場

意図的な働きかけ

- ◇ 「自ら動く」姿勢や過程を認め、励ましのシャワーを浴びせ続ける ~『自己有用感』を育てる~
- ◇ 「自ら動く」表れを地域や社会へ発信し、価値付ける
- ◇ 言葉を大切にしている指導と表現活動を支援する ※NIEの活用
- ◇ 「相互のよさ発見の場」を設定し、「人間関係づくりプログラム」を活用する

経営の目標

- ★ 「自ら動く生徒」の育成に向けて、強い意識を共有し、個に応じたきめ細かい指導で、
多様な活躍の場・豊かな学びの場を保障する『信頼される教職員・信頼される学校』
- I 個性を認め合い発揮し合って実行・行動し、豊かな「自己有用感」を育み、「自信や誇り」をもつ。
- II 言葉を大切にし、表現活動の導入により、「基礎・基本」を定着させ、「学力」を身につける。
- III 温かい信頼関係の中で、自己の目標・可能性に挑戦し、「積極的な生き方」を身につける。

経営の基盤

- ☆ 豊かな「川根の教育資源・教育環境(人、自然、伝統文化)」
- ☆ 学校を支える「家庭・地域との強い結びつきと信頼関係」
- ☆ 保護者・地域と連携した確実な「学校安全・危機対応」
 - ・ 危機対応マニュアルの整備と確実な安全点検・安全指導、日常の意識高揚
 - ・ 警察(駐在所)、自治会、交通安全指導員、消防署、川根小、保護者との連携体制
 - ・ 地域住民との防災会議、危機対応訓練の実施(避難、DIG、防災、事故・急病等)